

第25回 多摩デポ講座

『紙の本は、減びない』

講師：福嶋聡氏（ジュンク堂難波店店長）

福嶋聡氏はジュンク堂に勤められ、書店員の誇り、楽しさ、悩み、書店の立場から見た出版状況などについて、コラムや著書などを通じ長年発信されてきました。池袋店の副店長をお勤めの後、関西に戻っておられます。

演題は2014年1月に出されたご著書（ポプラ社新書）のタイトルでもあります。出版売上額の減少が続き、最近の出版・書店界は元気がないように言われます。電子書籍や電子図書館の台頭に、「紙の本」は取って代わられてしまうものなのでしょうか。『紙の本は、減びない』という福嶋氏の確信は何に由来するのでしょうか？

書店と図書館は、お互い切磋琢磨して読書人口を増やしていくことが共通の課題かと思われませんが、講師はどのようにお考えでしょう？

「本」のこれからについて、講師の挑発を受け広い視野で議論が出来ればと思います。ぜひご参加ください！

日時：2月27日(土) 午後6時30分～8時30分

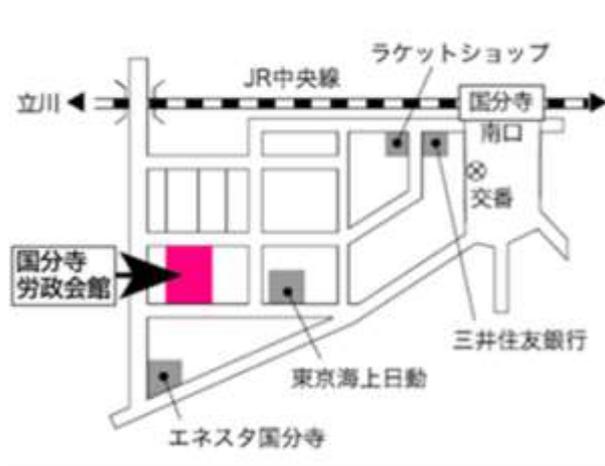
会場：国分寺労政会館 3階 第4会議室

(JR中央線国分寺駅・南口 徒歩5分)

参加費：500円 事前申込不要／当日直接会場へ

主催：NPO法人共同保存図書館・多摩

——NPOの会員でない方でも、どなたでも参加できます——



特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩
〒182-0011 調布市深大寺北町 1-31-18

●HP：<http://www.tamadepo.org/>

●E-Mail：depo_tama@yahoo.co.jp

●FAX：042-484-3945